

皆さん、こんにちは！今日はみんな本当にいい顔してますね。

今年度二十歳のつどい実行委員長を務めています、ユーターンシップサポーターズの野尻です！今日は「二十歳のつどい」に集まってくれてありがとうございます！地元の企業の方にもたくさんご協力いただき、この二十歳のつどいを開催することができました。

ついに二十歳。お酒も飲めるし、なんか「大人になった！」って感じしますよね。いろんな新しいことができる大人の仲間入り。でも、こうしてここまで来られたのは、自分ひとりの力ではないですよね。

みんな、今日ここにいるのは、家族、特に親の支えがあったからじゃないですか？毎日のご飯を作ってくれたり、学校の送り迎えをしてくれたり、時にはうるさいことを言われたり(笑)。でもその全部が、皆さんをここまで育ててくれた愛なんです。

だから、今日はちょっとだけでもいいから、心の中で「ありがとう」って言ってほしいです。もし勇気が出るなら、直接伝えるのもいいですよ。絶対に喜んでもらえます。

「“大人になる”ってのは、親に感謝できる自分になること。」だと思います。

さて、ここ高山でこうやってみんなと集まると、地元の良さを改めて感じませんか？自然も美しいし、文化も豊かで、ご飯もおいしい。働き口や進路を考える中で、高山で挑戦するのもアリだと思うんです。地元企業で新しいことにチャレンジしたり、自分の夢を叶えるための第一歩を踏み出したり。

もし今すぐ地元に戻らないとしても、一度外に出て、広い世界を見て、またここに戻ってきて新しい風を吹かせる。そんな選択もアリじゃないですか？

「地元は、逃げ道じゃなく帰る場所だ。」

私はそう思っています。

また戻ってきたいなって思う場所があるのって、すごく心強いことだと思います。高山には、帰る場所としての温かさがあります。だから、いつか「やっぱり高山がいいな」って思ったら、ぜひユーターンで戻ってきてください！私もユーターンで35歳で帰ってきました！ここ高山はいつだって僕たちの帰る場所。親や家族と同じように、この街はどっしりと構えて、みんなを迎え入れてくれると思います。

どこに行っても、どんな道を選んでも、戻りたいと思ったらいつでも高山に帰ってきてください。この街は、変わらずに待ってます。

今日は久しぶりに顔を合わせる仲間も多いと思います。思い出話に花を咲かせて、たくさん写真を撮って、最高の一日にしましょう！

これからの皆さんの活躍を心から応援しています！ありがとうございました。

令和7年 高山地区二十歳のつどい実行委員長

野尻 英雄